

## IT経営カンファレンスin金沢、その後のビジネス

株式会社ユニックスシステムズ エグゼクティブアドバイザー  
特定非営利活動法人石川県情報化支援協会 理事

林 良隆



## ■ IT経営カンファレンス 2018in 金沢 (概要)

石川県情報化支援協会（以下 IISA と略）では 2012 年度より隔年で IT 経営カンファレンスを開催し 2018 年度で 4 回目を迎えた。2018 年度は「石川県内の中小企業」を対象に、IT 経営のヒントを得ていただくことを目的に、IoT、AI、RPA、データ利活用による業務改善・改革を支援している専門家や実際に活用している企業経営陣の方からの講演で構成した。

テーマ：『IT を活用し業務改革・働き方改革にどう取り組むか ～ AI・IoT・RPA・データ利活用による IT 経営のヒントを学ぶ～』

開催日：2019 年 2 月 20 日、参加者人数：62 名

講演テーマ：

①「IT を活用したデータ分析型経営～データを基に全社員のベクトルを合わせ、改善 P.D.C.A サイクルの好循環を作り出す～」

株式会社サンエー精機 代表取締役 山本 伊智郎 氏

②「中小・小規模製造業の“身の丈 IoT”」

Loccio ロクシオ 上坂 哲教 氏

③「産官学民連携による白山市 SDGs 未来都市の実現に向けて」金沢工業大学 福田 崇之 氏

④「中小企業の AI + IoT 導入・活用のための知識とヒント」井上研一事務所 井上 研一 氏

⑤「RPA いよいよ実用段階へ～活用事例のご紹介～」

株式会社タスク 取締役 篠井 宣勝 氏

## ■カンファレンス開催に対する IISA の思い

IISA は個人会員 21 名、法人会員 2 社（88 名）で構成している。最近 2 年間で独立開業された会員は数名おり、また、退職を機に IT コーディネータの資格を生かした仕事をしたいと思われている方も複数いる。しかし、石川県においては、まだまだ IT コーディネータの認知度は低い状況にある。IISA としては ITC の認知度の向上を図り、会員の活動の場を少しでも広げていくきっかけを作るべく活動を行っている。地場開催の IT 経営カンファレンスを、認知度向上、地場中小企業／連携機関との交流機会作りの重要な場と考え 1 年間の準備期間を設け隔年で開催している。

## ■カンファレンス開催を受けた活動

カンファレンス参加いただいた連携機関に IISA 活動を知って頂いたことも IISA 活動拡大の一つの要素になっていると考える。2019 年度に新しく取り組んだ主な活動を記す。

## ①北陸信用金庫様との連携

包括協定を締結。金庫主催のセミナーで「IT 導入補助金」の講演を実施。企業の個別相談会を実施（4 日間 10 社）。

## ②ポリテクセンター石川様との連携

カンファレンスに参加して頂く等、関係を構築し、IT セミナーの実施に応募。2019 年度は講習会の講師を請い 4 月～12 月で 13 回実施済、1 月～3 月で 9 回実施予定。会員の収入の場にもなっている。講習会テーマは「RPA」「セキュリティ」「表計算ソフト」「プレゼン」「求職者向け研修」等。

## ③石川県中小企業団体中央会様との連携

中央会様に相談のあった会員企業の現行システムに対する第三者評価を実施。ミラサポの専門家派遣を活用して実施。5 回のヒアリングを通して、現行システムの全体像を明確化。取引先拡大など今後の変化に対応する為の課題等を整理し、今後の指針にして頂く。

## ■今後の活動

2019 年度は、IT 経営カンファレンスにおける連携機関との交流を契機に、新たな活動を幾つか始めることができた。講習会、相談会、システム評価などは今後も拡大していきたいと考えているが、「会員の仕事の幅を広げる機会を創る」にはまだまだ足りていないと考える。IISA としては、会員が仕事の幅を広げる機会となりうる事業に積極的に取り組んでいく計画です。



会場の様子

## IISA の活動

